

新 うぶ

早川祐太 松原茉莉

作家のロケ・新
家展2025

New "Artists Today" Exhibition 2025

ちの
新
象

早川祐太
松原茉莉

2025 9月13日 | 土 | — 10月6日 | 月

横浜市民ギャラリー 展示室1、B1

10:00 - 18:00 (入場は17:30まで) | 入場無料 | 会期中無休

主催: 横浜市民ギャラリー (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 / 西田装美株式会社 共同事業体)

13 September (Sat) — 6 October (Mon), 2025

Yokohama Civic Art Gallery 1F, B1F

10:00 - 18:00 (Last admission 17:30)

Admission free | Open everyday during the exhibition.

HATAYAMA Taishi, HAYAKAWA Yuta, MATSUBARA Mari

Look Beyond What We See



「新・今日の作家展」は、1964年の開館以来、横浜市民ギャラリーが40年にわたり開催した「今日の作家展」を継承し、同時代の表現を紹介、考察する展覧会です。今回は穴をあける、物事の本質や人情の機微に巧みに触れる、という意味を持つ「穿つ」をキーワードに、眼前や周囲にある物事をよく見ることから発したテーマを各自の視点と手法で掘り下げ、表現を展開する作家を紹介します。

畑山太志は、自身が〈素知覚〉と呼ぶ、空気感や存在感や気配などを感じ取る、身体が本来的に持っているはずの知覚を手がかりに、「知覚の外にあるものにどう触れ、捉えるか」をキーワードに絵画を描いています。早川祐太は、「人間はどのように世界に存在しているのか」という問いを起点に、約10年前に患った難病のためより意識的になったという身体感覚をもとに、重力や空気、表面張力などさまざまなものの性質、現象を取り入れ、彫刻やそれらを構成したインスタレーションを発表しています。松原茉莉は写真領域が持つ環世界—すべての生物は各々の知覚によって世界を理解し構築しているという世界観—の存在に着目し、写真を水に溶かし、インクとパルプへと還元する独自の手法で制作を行っています。現代社会では多くの物や情報が私たちを取り巻いています。出品作家らが着目する対象は必ずしも見えやすいものではありませんが、私たち自身も含む存在の探求にもとづくユニークな作品は、鑑賞する人々に自身が数多のものと共存していることや忘れていた感覚を思い起こさせ、日常における新たな視点や、支点の獲得を促すことでしよう。



1



2



3

1. 早川祐太《i am you》2019年 石膏 35.0×35.0×30.0cm
©Yuta Hayakawa Courtesy of HAGIWARA PROJECTS
Photo by Yuko Amano ※参考作品
2. 松原茉莉《ふたしのかきの標本_ゴムの木》2024年 水溶性インクジェットプリント(AI写真生成、フォトアブストラクティング) 13.3×20.0cm
3. 畑山太志《明るさの精度》2025年 キャンバス、アクリル 53.0×72.7cm

【表面上から】

- 松原茉莉《視線_静物》(部分) 2025年 水溶性インクジェットプリント(フォトアブストラクティング)、木製パネル 112.0×291.0cm
- 畑山太志《光は変化する記憶》(部分) 2025年 キャンバス、アクリル 116.7×91.0cm
- 早川祐太 個展「ブラックホール」展示風景(2025年、HAGIWARA PROJECTS/東京)
©Yuta Hayakawa Courtesy of HAGIWARA PROJECTS
Photo by Yuki Akaba

【関連イベント】 ※詳細は公式ウェブサイトをご覧ください

①対談「あいまいな物質、行為と観測」

松原茉莉×飯田竜太(美術家/彫刻家/Nerhol)
9月15日(月・祝) 14:00-15:30

②対談「現実生まれかわる」

畑山太志×沢山遼(美術批評家/武蔵野美術大学准教授)
9月27日(土) 14:00-15:30

③対談「さわれない世界のさわやかた」

早川祐太×伊藤亜紗(美学者)
10月4日(土) 14:00-15:30

④出品作家3名によるギャラリーツアー

9月13日(土) 15:00-15:45

⑤学芸員によるギャラリートーク

9月20日(土) 14:00-14:30

会場：展示室1、B1

参加費：無料

会場：4階アトリエ
定員：先着50名
参加費：500円

①、②、③は当日13時より展覧会場受付で整理券を配布します。参加費は4階アトリエでお支払いください(現金のみ)。



YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY
横浜市民ギャラリー

横浜市民ギャラリー

YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY

〒220-0031 横浜西区宮崎町26-1

TEL:045-315-2828

FAX:045-315-3033

https://ycag.yafjp.org/

26-1 Miyazaki-cho, Nishi-ku, Yokohama,
Kanagawa, Japan, 220-0031

TEL +81(0)45 315 2828

FAX +81(0)45 315 3033



電車でのアクセス

- JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分
※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。
- 京急「日ノ出町駅」から徒歩8分
※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上ります。

Access Information

- From Sakuragicho Station on the JR or Yokohama Municipal Subway Blue Line: 10 minutes walk.
- From Hinodecho Station on the Keihin Kyuko Line: 8 minutes walk.

バスでのアクセス

- 市営バス103・292系統「戸部1丁目」「野毛坂」から徒歩2~4分
- 市営バス89系統「野毛坂」から徒歩4分
- 市営バス8・26・101・105・106系統、京急バス110系統、神奈川中央交通 横43・横44・港61系統「紅葉坂」から徒歩7分

送迎車サービス

- お身体の不自由な方、高齢者の方に配慮した無料送迎サービスです。皆様の安全を確保するため、大きなお荷物を携帯されている場合やシートベルトを正しく装着できない場合は乗車をお断りすることがあります。
- 桜木町駅東口のタクシー降車場看板付近★に送迎車が停車します。運行スケジュールや定員等は横浜市民ギャラリーのウェブサイトをご覧ください。

駐車場

- 有料、予約制

〔予約専用Tel.045-315-4440(1週間前から受付)〕



※ご来場にあたり、不安がある場合には事前にご相談ください。
当日のサポートのご希望に、可能な範囲で対応いたします。